

北京第二外国語学院教授による 英語教育・日本語教育に関する 講演会のご案内

下記の要領にて講演会を開催いたします。言語コミュニケーション文化研究科の協定校である北京第二外国語学院教授2名による講演会ですので、英語教育、日本語教育に関心のある教員、院生の方に、ふるってご参加いただければ幸いです。

日時： 2009年11月25日(水)午後1:30－15:00

場所： 西宮上ヶ原キャンパス大学院1号館205教室

講師名：滑 明達(北京第二外国語学院教授、英語学部長)

講演題目：English Education in China and Its Evolution

講演概要：

English education has experienced three important stages in the past 60 years. The humanistic model of the first stage was mostly based on the literary texts, while the instrumental model of the second stage has been based on applied linguistics with a clear pragmatic purpose in economic activities. And the third stage is culturally oriented with a special emphasis on cross-culture communication. The speaker adopts social-cultural construction theory to construct three possible new models of English education to meet the needs of 21st century.

講師名：潘 寿君(北京第二外国語学院教授、日本語学部長)

講演題目：中国大学の日本語学科の教学要綱、使用教材及びシラバス
について

講演概要：

- (1) 全国大学の日本語学科基礎段階教学要綱について
- (2) その要綱に基づいて作られた教材について(北京第二外国語大学日本語学部の教材を中心に)
- (3) 中国大学の日本語学科のシラバスについて(北京第二外国語大学日本語学部のシラバスを中心に)

主催： 言語コミュニケーション文化研究科、言語コミュニケーション文化学会、
言語教育研究センター

問い合わせ先：言語教育研究センター・
言語コミュニケーション文化研究科
(0798-54-6131)